



エンジン



仙台市立遠見塚小学校
第5学年だより
令和5年5月26日(金)
NO.5

野外活動レポート！

先週の5月17日(水)、18日(木)の2日間、子供たちは野外活動に取り組みました。それぞれのご家庭で、お子さんから2日間の活動の様子や、頑張ったことなどについてお話があったことと思いますが、今回のお便りでは野外活動の様子を写真も交えながら振り返っていきたいと思います。



1日目：☆出発式～バス車内の様子

校庭で出発式を終え、バスに乗り込んだ5年生。バスが動き出すと、いよいよ野外活動が始まった実感が湧き、「行くぞ泉ヶ岳ー!」、「登山がんばろう!」といった声が車内に響きます。出発から15分ほどで先ほどの勢いはほとんどなくなり、早起きして眠い子、バス酔いしないよう静かに過ごす子、友達とおしゃべりを楽しむ子、などなど、思い思いに過ごす様子が見られました。



☆登山スタート！



泉ヶ岳に到着し、荷物を運んだらいよいよ登山のスタートです。リフトに乗ることも楽しみの一つにしていた子も多く、リフトに乗り込むと、後ろを振り向きながら「ヤッホー!」と笑顔で手を振る姿がたくさん見られました。リフトを降りたら本格的に山を登り始めます。最初は平坦な道や緩やかな登り坂が続いたため、子供たちは会話も弾み、足取りも軽やかです。しかし、いざ傾斜がきつくなってくると、子供たちの表情は一気に曇り始めます。「先生、あと何分で着きますか?」、「まだまだ1時間以上はかかるよ!」、「先生、もう半分は過ぎましたか?」、「まだまだ半分の半分も来てないぞー!」といったやりとりを繰り返すと、子供たちからは悲鳴にも似た叫び声が……。それでも、子供たちからは、「頑張って登ろう!」、「ゆっくりでいいからね!」、「休憩しようか!」と、互いに励まし合う声があちらこちらから聞こえてきます。協力や助け合いの気持ちをしっかりと行動で表す子供たちに成長を感じることができました。登っても、登ってもゴールが見えてこない不安から涙を流す子、現在地を担当に確認する度に心が折れ、座り込んでしまう子もいました。それでも、友達や先生方から励ましてもらいながら、誰一人諦めることなく、頂上を目指しました。予定よりも30分ほど遅れはしましたが、最後の一人が頂上に着いたときには、自然と拍手が起こりました。登頂できた達成感と、きれいな景色を見ながら食べたお昼ご飯の味はきっと格別だったに違いありません。

下山は登りほどの重たい空気感はないものの、「先生、あと何分で着くの?」、「今どのくらいまで来てるの?」といったやりとりを各クラスが繰り返しながら、一步、一步進んできました。最終的に自然ふれあい館に到着し

たのは予定より1時間遅れとなってしまいましたが、そんなことは大きな問題ではありません。全員で登山を完遂できたことに大きな価値があります。子供たち、本当によく頑張りました！



☆ふれあい館での生活スタート！～キャンプファイヤー

登山を無事に終えた後は、ふれあい館での生活をスタートさせます。長く、苦しかった登山も、終わってしまえば元気も復活！出会いのつどいの後においしく夕食をいただきました。次は夜のメインイベント、キャンプファイヤーです。



第一部は「厳かに」を合い言葉に準備をしてきました。キャンプファイヤー係の子供たちが司会進行や、火の子役（点火の役割）を担いながら、大活躍です。しっかり「厳かな」雰囲気を進めることができました。

第二部は各クラスのスタンツ係を中心に計画してきたスタンツで盛り上がります。1組は「震源地ゲーム」、2組は「クイズ大会」、3組は「クイズなぞなぞ」、どのクラスのスタンツも楽しく盛り上がりました。最後は全員で練習中の南中ソーランを踊ります。元気な5年生の「どっこいしょー！どっこいしょー！」「ソーラン！ソーラン！」の声心地よく泉ヶ岳に響いていました。



第三部も「厳かな」雰囲気を進めます。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまうもので、轟々と燃えさかっていた炎もすっかり小さくなりました。「火の歴史」を少しだけ学んで、みんなで泉ヶ岳の星空を見上げてキャンプファイヤーも終了となりました。

☆入浴～就寝

キャンプファイヤーの後は、一日の疲れを癒やす、入浴タイムです。クラスごとに20分交代でスムーズに入浴することができました。

21:00からは室長会議です。明日の連絡事項を各部屋の室長に伝え、各自が部屋で報告します。ここで時刻は21:30、疲れ切っている子、まだ元気の残っている子、それぞれにコンディションは違いますが、就寝となりました。

野外活動一日目、これにて無事に終了となりました。5年生のみなさん、一日目、大変よく頑張りました！



2日目☆起床～朝の集い～部屋の点検&布団のチェック

野外活動2日目の朝は6時起床です。昨日に引き続き天気も良く気持ちの良い朝となりました。どの部屋の子供たちも6時ぴったりに動き出せるほど準備は万端だったようです。キャンプファイヤー係とスタント係の子供たちは、起きてすぐにキャンプファイヤー会場の後片付けです。みんなで協力して、あっという間にきれいになりました。

5分前行動がしっかりできて、予定の7時よりも早く、朝の集いをスタートさせることができました。2日目の一日の流れを確認した後は、ふれあい館の入り口でクラスごとに写真撮影です。じりじりと照り付ける日差しを受けて、気持ちよく写真撮影を行いました。

朝食も美味しくいただき、続いてはいよいよ、ふれあい館の職員の方からの部屋と布団の厳しいチェックの時間です。一発で合格する部屋もあれば、3度目の正直、4度目の正直でようやく合格となった部屋もあり、学校や家庭とはまた違った社会の厳しさに触れることもできました。



☆野外炊事

2日目のメインイベント、「野外炊事」のスタートです。「カレー担当」、「ご飯担当」、「かまど担当」と3つの役割に分かれて作業開始です。どの係も一生懸命に取り組む姿が見られ、順調にカレーライス作りは進みます。

包丁を使って器用に野菜を切っていく姿、丁寧に米と水の量を量りながら飯ごうの準備をしていく姿、力強くまきを割って、かまどを準備していく姿など、普段はなかなか見られない子供たちのたくましい姿に、改めて成長を感じることができました。こうして、大きなけがや、失敗もなく、無事に全グループがカレーライスの完成です。出来映えはというと・・・、ちょっとお洒落なスープカレー風のグループや、食べ応え抜群のちょっぴり濃厚カレー、歯応えがたまらない大きめ野菜がごろごろと入ったカレーなど、それぞれのグループに特徴はありましたが、どのグループも美味しくいただくことができました。



美味しくいただいた後は、後片付けの時間です。朝の部屋点検に引き続き、今回の調理器具やかまどなど、使用した全ての道具にふれあい館の方の点検が入ります。どのグループも一発での合格を目指して作業に入りましたが・・・。やはり、ふれあい館の方のチェックは厳しく、何度もやり直しとなるグループもありましたが、諦めることなく粘り強く取り組み、予定していた時刻よりも15分も早く全グループが合格となりました。これで2日目のメインイベントだった野外炊事も無事に終了となりました。

☆終わりに

2日間の野外活動でかけがえのない経験と、たくさんの思い出を作ることができたのではないかと思います。嬉しい、楽しい、苦しい、などなど、多くの感情を友達と共に分かち合い、共有することで信頼を深めることができました。今回の経験から得た自信を大いに認め、今後の学校生活に生かしていきたいと思います。

保護者の皆様にもたくさんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました！